

## 地区別懇談会を開催しました。 多数のご出席ありがとうございました。

2011年度の地区別懇談会は、10月15日(土)から11月6日(日)までの期間、全国15会場(右表参照)で開催し、554組747名のご父母の皆様にご出席くださいました。(出席率18.4%)

懇談会は、総会(後援会・学園役員挨拶/学園動向報告)、学部・学校別懇談会(現況報告/国家試験・就職関連)、全体懇談会、個別面談(学生生活全般に係るご相談)を実施し、特に個別面談においては、担当

教員との熱心な相談が行われていました。

後援会は、学生のサポート役、ご父母の皆様と卒業生、学園とを結びパイプ役として組織の強化、地区支部の活性化、学生生活関連助成、同窓会活動支援を柱とし、先般の東日本大震災に係る「被災地出身学生に対する交通費の定額補助」をはじめとする学生への様々な支援により、学生生活における快適な環境をつくることを大きな目的として事業活動を推進しております。

その中でも地区別懇談会は、後援会が「ご父母の皆様と学園を繋ぐ貴重な架け橋」として最も力を入れて推進している事業活動のひとつであり、皆様がより一層満足くださるよう今後更なる充実、改善を図って参りますので、温かいご支援、ご理解とご協力を賜り、来年度もぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。



個別面談(札幌会場)



学部・学校別懇談会(札幌会場)

開催地	開催日	出席者数	
		大学	専門学校
札幌	11月6日(日)	191組	14組
旭川	10月29日(土)	50組	3組
北見	10月30日(日)	25組	3組
帯広	10月23日(日)	35組	2組
釧路	10月22日(土)	23組	4組
函館	10月23日(日)	36組	3組
青森	10月22日(土)	11組	—
盛岡	10月30日(日)	15組	—
仙台	10月31日(月)	14組	—
東京	10月31日(月)	41組	—
大阪	10月16日(日)	33組	—
名古屋	10月17日(月)	12組	—
広島	10月15日(土)	8組	—
福岡	10月29日(土)	15組	—
那覇	10月30日(日)	16組	—
小計		525組	29組
合計		554組	

## 大学・専門学校同窓会役員との 懇談会を開催しました。

11月15日(火)午後7時より、ホテル札幌ガーデンパレス(2階孔雀)において2011年度大学・専門学校役員との懇談会が開催されました。

懇談会には、各同窓会役員等20名並びに学園から廣重理事長、新川学長、大野副学長、栗田常務理事、土産田理事、黒澤薬学部部長、有末歯学部部長、野川看護福祉学部長、高橋心理科学部長、東城歯学部附属歯科衛生士専門学校長および小野事務局長をはじめとする事務局職員9名、総勢39名が出席しました。

懇談会は、理事長、学長による挨拶後、学園から学園概況、入試概要、学部・学校現況の報告、同窓会から同窓会活動状況のご報告がありました。

各同窓会-学園間の盤石な協働体制の構築及び各同窓会相互の垣根を越えた横断的交流の重要性を再認識し、盛会裏に終了しました。



廣重理事長挨拶



各同窓会現況報告

## 当別町主催 「プレセミナーin北海道医療大学」を 開催しました。

11月17日(木)午後4時より、当別キャンパス薬学部棟P-1講義室において当別町主催の「プレセミナーin北海道医療大学」が開催されました。

セミナーは、新潟薬科大学産学連携研究推進センターより小西徹也教授を招聘し、「新潟市秋葉区(旧新津市)における特産品開発の物語『新潟薬科大学発プチヴェールを使った創作菓子・パン』』と題した1部講演、プチヴェールを使った創作菓子「ぷち森シリーズ」を試食しながら「当別町と北海道医療大学が連携したまちづくり」を検討する2部構成により開催され、本学学生、教職員、当別町民等、約70名が出席しました。



ぷち森シリーズ



1部講演

当別町と本学は、本学が持つ人的・知的・施設財産を活かした魅力あるまちづくりについての事業を連携推進していきます。